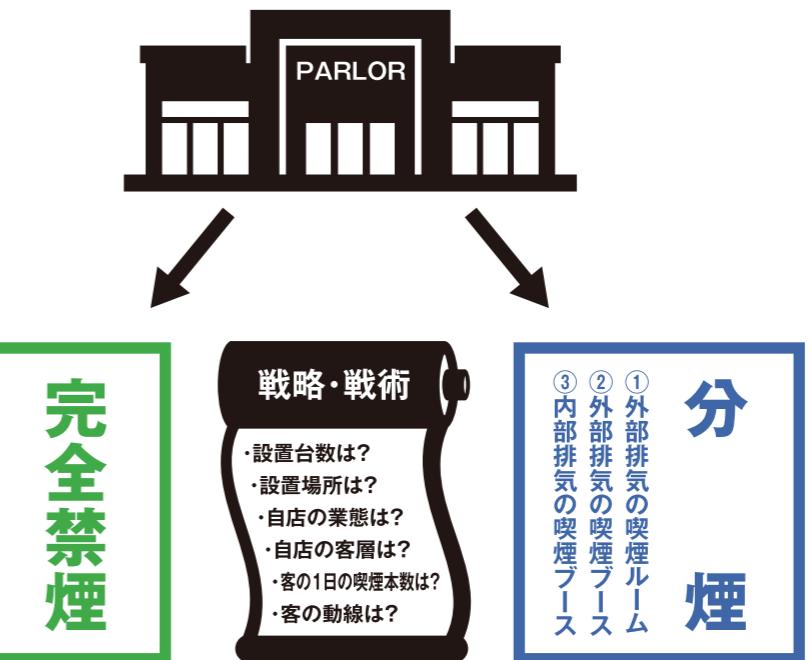


エルゴジャパンが提唱！求められる喫煙対策

戦略的なブース設置で 喫煙者に選ばれる店に

長年にわたり分煙に関して取組み、経験と実績を積み上げてきたエルゴジャパン。同社では2020年4月1日に控える改正健康増進法に対し、独自の切り口で喫煙対策を推奨する。

改正健康増進法施行に向けたホールの選択肢



自店の状況をしっかりと把握して判断 戦略的かつ戦術的な喫煙対策を講じる

ついに2020年4月1日の改正健康増進法の施行まで半年を切った。あと半年ある、と考えているホールもまだありそうな気配だが、その考えは捨てなければならない。喫煙対策を講じようにも、施工する人材不足、喫煙ブース等の部材不足への懸念は高まりを見せておりからだ。現に、「喫煙ブースを発注したが、納期に2~3ヶ月かかる」と言われたホールも出てきているという。もう一度言うが、あと半年ある、ではなく、もう半年しかないのだ。しかし、ただ急げばいいということではない。

今回の健康増進法の改正で、屋内は喫煙専用室以外は完全禁煙となることは周知の通りだ。また、紙巻きタバコを吸える場所では、喫煙以外の作業が禁止される。要するにこれまでは喫煙マナーだったものが喫煙ルールに変わることになり、喫煙者の権利は大きく制限されることになる。裏を返せば、

非喫煙者の権利が大きくなつたといえ。今後もこの傾向はさらに強まると思われる。喫煙者はマイナスイメージが先行しがちだが、喫煙者は世の中の経済活動の中核を担つていていることは付け加えておきたい。

パチンコ業界は他業種に比べて喫煙率が高く、特にホールは喫煙者にとってタバコを吸う場所として認識されており、喫煙目的で来店する客も多い。ホールにおける売上の7~8割は喫煙者に起因しているといわれている。また、あるデータではヘビーユーザーの7割、1日5万円以上使用する客の6割が喫煙者という結果がでている。こうしたことから、ホールでは売上を支えている喫煙者の権利をいかにして守っていくかが問われている。

まず、ホールとしてやるべきことは「完全禁煙」「分煙」のどちらを選択するかを判断することだ。完全禁煙にして非喫煙者の客を集めめるのか、はたま

た分煙にして喫煙者、喫煙難民を集めのか。先述の通りパチンコ業界は喫煙率が高いため、ほとんどのホールが分煙を選択すると思われるが、自店の業態、場所、客層などをしっかりと把握した上で完全禁煙の選択もアリだ。

分煙を選択する場合、分煙手法は大きく分けて「外部排気の喫煙ルームを作る」、「外部排気の喫煙ブースを設置する」、「内部排気の喫煙ブースを設置する」、

「レジャー&サービス産業展2019」では喫煙ブース『スモークリア』の専用ブースを展開。4人用L、2人用、1人用を設置し、来場者にアピールした。会期中はパチンコ、ホテル、カラオケ、飲食など幅広い業界から多くの来場者が大盛況となった。

する」の3パターンだ。今回の改正健康増進法では外部排気を原則としている点や、ランニングコストが安価である点で外部排気の喫煙ルーム・ブースを検討しているホールが多いと聞く。しかし、セミナーで講演したエルゴジヤパンの小川啓輔営業本部長は「外部排気を選択した場合、4月以降お店が一斉に外に排煙するようになることで、近隣から排出した煙に対するクレームが出ることが考えられる。実際に現在、そういったクレームが数件報告されている」と外部排気に新たな問題、トラブルが発生する可能性も指摘し、警鐘を鳴らした。

いずれにせよ、2020年4月1日以降は喫煙者にとって今までよりも喫煙環境が劣ることになる。小川本部長は「喫

する」の3パターンだ。今回の改正健康増進法では外部排気を原則としている点や、ランニングコストが安価である点で外部排気の喫煙ルーム・ブースを検討しているホールが多いと聞く。しかし、セミナーで講演したエルゴジヤパンの小川啓輔営業本部長は「外部排気を選択した場合、4月以降お店が一斉に外に排煙するようになることで、近隣から排出した煙に対するクレームが出ることが考えられる。実際に現在、そういったクレームが数件報告されている」と外部排気に新たな問題、トラブルが発生する可能性も指摘し、警鐘を鳴らした。

煙者に支持される店舗にするためには、いかに快適・ストレスのない喫煙環境を戦略的・戦術的に創出することがで

きるかに懸かっている。どこに設置するのか、何台設置するのか、店舗の業態、場所、客層、1日の客の喫煙本数、

客の動線など、喫煙者を重視するのであれば喫煙者の立場に立つた戦略的な喫煙ブースを設置すべき」と提唱した。そして、こうした戦略・戦術に関しては、長年にわたり時代のニーズに合致した分煙手法を手掛けってきたエルゴジヤパンが他の追随を許さない。

同社が「レジャー&サービス産業展2019」で出展した『スモークリア』は省スペースで、外部・内部排気どちらも対応している高性能と、厚労省基準をクリアしている安心感を兼ね備えた喫煙ブース。パチンコ、ホテル、カラオケ、飲食と幅広い業界から高い関心を惹き、ブースには大勢の来場客が訪れ大盛況となつた。

これまでの十分な納入実績に加え、法的、技術的、最適な設置場所についてなど、同社コンサルタントが全面的にバックアップを行い、ホールにおける最適な喫煙環境の創出をサポートす



展示した『スモークリア』では実際にブース内で喫煙し、ブースの性能を体感するモデル体験を実施。

エルゴジャパン
東京都品川区大崎1-6-4
新大崎勤業ビルディング7F
スモークリアに関するお問い合わせはごちら
020-0120-14-9501
詳しくは [スモークリア](#) 検索
www.ergojapan.co.jp

